

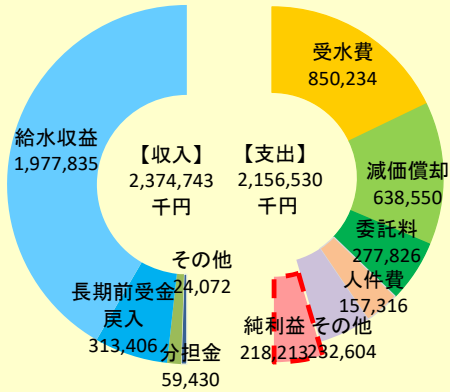
# 令和4年度 水道事業会計決算の概要

令和4年度決算の状況は以下のとおりです。

## 【収益的収支の状況】

-当年度の状況-

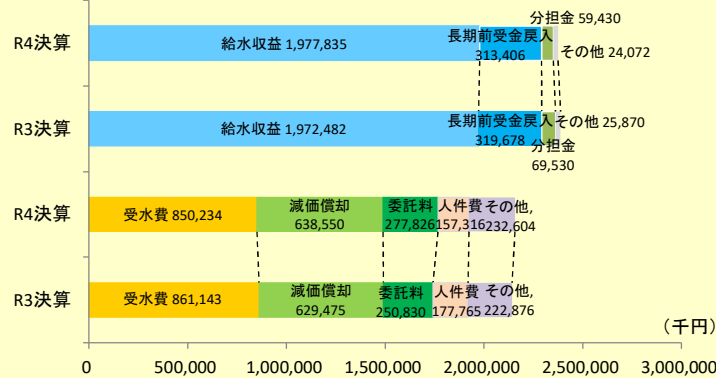
(千円)



令和4年度決算は、水道事業収益は2,374,743千円、水道事業費用については、2,156,530千円で、収支差引218,213千円の当年度純利益を計上することとなりました。

-前年度からの推移-

前年度に比べると、水道事業収益は12,817千円の減少となりました。水道事業費用については、前年度に比べ14,441千円の増加となりました。これは継続実施している阿保第1浄水場の撤去工事について出来高払いをしたことなどによるものです。



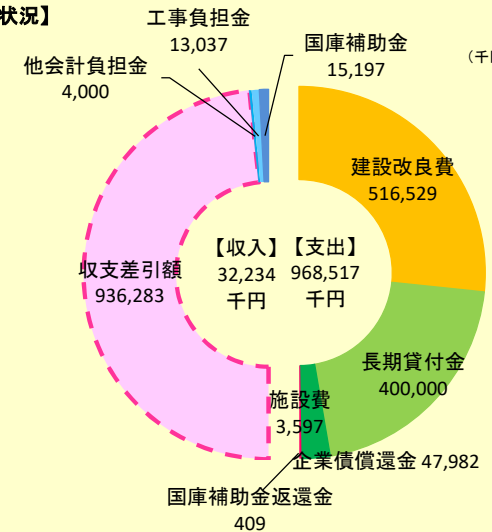
(単位：千円、税抜)

収支区分	R4決算	R3決算	増減額	説明
事業収益	2,374,743	2,387,560	△ 12,817	
給水収益	1,977,835	1,972,482	5,353	令和3年4月検針分まで基本料金を減額していたため
分担金	59,430	69,530	△ 10,100	
長期前受金戻入	313,406	319,678	△ 6,272	
その他	24,072	25,870	△ 1,798	
事業費用	2,156,530	2,142,089	14,441	
人件費	157,316	177,765	△ 20,449	
委託料	277,826	250,830	26,996	
受水費	850,234	861,143	△ 10,909	
減価償却	638,550	629,475	9,075	
その他	232,604	222,876	9,728	阿保第1浄水場撤去工事の出来高払い等
純利益	218,213	245,471	△ 27,258	

## 【資本的収支の状況】

-当年度の状況-

(千円)



令和4年度の建設改良費は、516,529千円となりました。主な事業としては、配水管整備事業として阿保、上田、三宅西及び天美東地区等において、老朽管更新工事を実施しました。また、浄・配水施設整備事業として、立部水圧監視局更新工事を実施しました。国庫補助金、工事負担金等による収入額と支出額の差である936,283千円の不足額は、損益勘定留保資金などで補てんいたしました。

(単位：千円、税込)

収支区分	R4決算	R3決算	増減額	説明
収入	32,234	13,338	18,896	
国庫補助金	15,197	4,500	10,697	
工事負担金	13,037	4,838	8,199	
他会計負担金	4,000	4,000	0	消火栓設置に係る費用
支出	968,517	795,927	172,590	
建設改良費	516,529	437,403	79,126	
施設費	3,597	10,117	△ 6,520	メーター購入に係る費用の減少
企業債償還金	47,982	46,922	1,060	
長期貸付金	400,000	300,000	100,000	下水道事業への長期貸付
国庫補助金返還金	409	1,485	△ 1,076	
収支差引額	△ 936,283	△ 782,589	△ 153,694	